

「米国における日本美術シンポジウム」ニューヨークで開催

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)は、ニューヨークにおいて、「米国における日本美術:次世代を開く “Japanese Art In America: Building The Next Generation”」シンポジウムを開催します。

このシンポジウムは、米国における日本美術が教育・展示・収集等の多くの面でユニークな発展を遂げていることに着目し、日本美術を通じた対日理解が更に深まるよう企画しました。今回は、米国の日本美術専門家を中心に、広く美術に関わる美術館、教育機関、支援機関、メディアの方々に、この実情を知ってもらい、一緒に考えて頂くという趣旨のシンポジウムです。

【日時】 2009年3月16日(月) 18:30

【会場】 ジャパン・ソサエティ講堂(米国・ニューヨーク)

【テーマ】 「米国における日本美術:次世代を開く “Japanese Art In America: Building The Next Generation”」

なお、午前中は以下のテーマにより招待者限定のセッションが開催されます。

セッション A: 日本美術の展覧会: 企画・テーマ・内容の新しい方向性

セッション B: 日本美術史の研究: 次世代の教育

セッション C: 日本美術の収集: 公的収集と個人収集

【共催】 ジャパン・ソサエティ

【協力】 文化庁

【主要参加者】

林田 英樹 国立新美術館 館長 (元文化庁長官)

朝賀 浩 文化庁文化財部美術学芸課 文化財調査官 (専門: 日本中世宗教絵画史)

フェリス・フィッシャー (Felice Fishcer) フィラデルフィア美術館 日本美術キュレーター

コルネリア・バトラー (Cornelia Butler) ニューヨーク近代美術館 素描部 主席学芸員

このシンポジウムは、ジャパンファウンデーションの知的交流支援の一環として行われます。

貴紙・誌にてお取りあげくださいますようお願いいたします。取材を歓迎いたします。

問合せ先 : 国際交流基金 日本研究・知的交流部 企画調整・米州課 武田

TEL : 03-5369-6069 FAX : 03-5369-6041 e-mail : Hidekazu_Takeda@jpf.go.jp